



IBM ILOG Views V5.3

マニュアルの概要

2009年6月

© Copyright International Business Machines Corporation 1987, 2009.

US Government Users Restricted Rights – Use, duplication or disclosure restricted by GSA ADP Schedule Contract with IBM Corp.

著作権の告知

©Copyright International Business Machines Corporation 1987, 2009.

US Government Users Restricted Rights - Use, duplication or disclosure restricted by GSA ADP Schedule Contract with IBM Corp.

商標

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、Websphere、ILOG、ILOG のデザイン、および CPLEX は、世界中の多くの国の管轄権で登録されている International Business Machines Corp. の商標または登録商標です。その他の製品およびサービス名は、IBM またはその他の企業の商標です。IBM 社の現在の商標一覧は、<http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml> にある Copyright and trademark information (著作権と商標についての情報) にあります。

Adobe、Adobe のロゴ、PostScript、および PostScript のロゴは、米国およびその他の国における Adobe Systems Incorporated の商標または登録商標です。

Linux は、米国およびその他の国における Linus Torvalds の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows NT、および Windows のロゴは、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標です。

Java およびすべての Java に基づいた商標とロゴは、米国およびその他の国の Sun Microsystems, Inc. の商標です。

その他の企業、製品およびサービス名は、その他の企業の商標またはサービス商標です。

告知

詳細は、インストールした製品の <installdir>/license/notices.txt を参照してください。

目次

前書き	本マニュアルについて	6
	前提事項.....	6
	表記法	7
	このマニュアルで使用されるデータ	8
索引		10

本マニュアルについて

このマニュアルの概要では、添付の IBM® ILOG® Views マニュアルで詳述されている C++ API と文法の使用法を説明します。

以下の内容が含まれます。

- ◆ 前提事項
- ◆ 表記法
- ◆ このマニュアルで使用されるデータ

前提事項

本 IBM® ILOG® Views マニュアルでは、特定のウィンドウシステムを含め、ユーザが IBM ILOG Views を使用する PC や UNIX® 環境について精通していることが前提となっています。IBM ILOG Views は C++ 開発者用に作成されているため、このマニュアルでは、ユーザが C++ のコードを作成できること、および C++ の開発環境について精通しており、ファイルやディレクトリの操作、テキスト・エディタの使用、C++ プログラムのコンパイルおよび実行ができることも前提となっています。

IBM ILOG Views コンポーネント・スイートのマニュアルの中には、インストールされていない製品やオプションに関するマニュアルのページへのリンクが記載さ

れている場合があります。そのような場合は、その旨を伝えるメッセージのページが表示されます。そのマニュアルにアクセスするには、該当する製品またはオプションをインストールする必要があります。

警告: IBM ILOG Views コンポーネント・スイート・マニュアルの Windows バージョンを使用する際には、HTML ヘルプの正しいバージョンがインストールされている必要があります。正しいバージョンがインストールされていないと、マニュアル・インデックスを最初に作成する際にマニュアルが破壊される可能性があります。

この問題が発生した場合は、次のMSDN サイトからHTML ヘルプのバージョンをアップデートする必要があります。

<http://msdn2.microsoft.com/en-us/library/ms669985.aspx>

アップデートが完了したら、マニュアルを再度開いてインデックスを作成できます。

表記法

書体の規則

以下の書体に関する規則は、この IBM® ILOG® Views マニュアル全体に適用されます。

- ◆ コードの引用およびファイル名は、"code" 書体で記述されます。
- ◆ ダイアログ・ボックスなどのように、ユーザが行う入力は "code" 書体で記述されます。
- ◆ ユーザが指定するコマンド変数は斜体で記載されます。
- ◆ 初出の斜体の用語には、用語集で説明されているものがあります。

命名規則

以下の命名規則は、マニュアル全体を通して API に適用されます。

- ◆ IBM ILOG Views ライブラリで定義されている型、クラス、関数、マクロの名前は `Ilv` で始まります。たとえば、`IlvGraphic` のようになります。
- ◆ IBM ILOG Views 専用でない型、マクロの名前は `I1` で始まります。たとえば、`I1Boolean` のようになります。
- ◆ クラス名、およびグローバル関数は、最初の文字が大文字で表された連結語として記載されます。例：

```
class IlvDrawingView;
```

- ◆ 仮想および通常メソッドの名前は小文字で始まります。スタティック・メソッドの名前は大文字で始まります。例：

```
virtual IlvClassInfo* getClassInfo() const;  
  
static IlvClassInfo* ClassInfo*() const;
```

例について

このマニュアルには、IBM ILOG Views を効果的に使用するための例と説明が記載されています。さらに、例の中には、IBM ILOG Views をインストールしたディレクトリのすぐ下の、samples ディレクトリにある IBM ILOG Views、と一緒に配布されたソース・コードから抽出されているものもあります。

このマニュアルで使用されるデータ

デモ目的で、この製品は、次のものを使用します。

- ◆ 米国国勢調査局からの再パッケージ化した TIGER/Line® 形状ファイル。
- ◆ 米国の国勢地図表 (National Atlas) から再パッケージ化したデータ。
- ◆ 米国 NIMA (National Imagery and Mapping Agency) からの再パッケージ化したベクトル・マップ・レベル 0 データ。
- ◆ NGA からの DTED® レベル 0 標高データ。

Note: DTED レベル 0 の使用は、国防長官、前防衛陸地測量局、または National Imagery and Mapping Agency がこれらの製品を承認しているという意味ではありません。米国コード、10 U.S.C. 445 の使用、防衛陸地測量局の名前およびイニシャル DMA、防衛陸地測量局の標章、National Imagery and Mapping Agency の名前およびイニシャル NIMA、National Imagery and Mapping Agency の標章、またはその他の色彩の模倣などは、米国国防長官からの書面による許可なしに製品を承認、推奨、または許可するために使用するものではありません。

- ◆ National Map Seamless Server からのデータ ("データは、米国地質調査所 (EROS Data Center, Sioux Falls, SD) から利用できます")。
- ◆ NASA 地球観測所からのデータ。

ダウンロードする地図データの推奨無償ソースの一覧は、IBM ILOG Views Maps マニュアルのマップ・データのセクションを参照してください。

索引

C

C++ 前提条件 **6**

ひ

表記法 **7**

ま

マニュアルの概要 **6**

れ

例 **8**

